



# BFCP を使用したプレゼンテーションの共有設定

- [バイナリフロア制御プロトコルの概要 \(1 ページ\)](#)
- [BFCP 前提条件を使用したプレゼンテーションの共有 \(3 ページ\)](#)
- [BFCP 構成タスクフローを使用したプレゼンテーションの共有 \(3 ページ\)](#)

## バイナリフロア制御プロトコルの概要

Unified Communications Manager は、サポートされている Cisco エンドポイントおよびサードパーティのビデオエンドポイントに対して、Binary Floor Control Protocol (BFCP) を使用したプレゼンテーションの共有をサポートします。この機能を使用すると、ユーザは進行中の音声またはビデオによる会話内でプレゼンテーションを共有できます。

次の例は、BFCP を使用してプレゼンテーションの共有がどのように動作するかを示しています。

- 2 つのテレビ電話間で通話中のビデオによる会話が行われています。ユーザ A は、会話中にユーザ B とコンテンツを共有することを決定します。ユーザ A は、画面全体を共有するか、または特定のアプリケーションを共有するかを選択できます。
- BFCP ストリームは、ユーザ B がユーザ A の共有コンテンツを表示できるようにします。

コンテンツ共有を使用した音声ビデオ コールでは、少なくとも 4 つのチャネル (音声、メインビデオ、2 番目のビデオ、BFCP 制御チャネル) が必要です。2 つ目のビデオチャネルでビデオ会議を実行し、プレゼンテーションを共有できます。コールパーティが、末端のカメラ制御 (FECC) をサポートしている場合は、5 番目のチャネルを確立する必要があります。

### BFCP を使用したプレゼンテーションの共有

リリース 12.5(1)SU3 以降から、Unified Communications Manager 登録された SIP エンドポイントでは、BFCP は以下の場合に機能します。

- 音声対応モードで会話を開始するための 2 つのビデオ対応エンドポイントは、BFCP サポートを使用してコール中にコンテンツを共有します。

- TRP は、コール中に割り当てられます。

## BFCP のアーキテクチャ

BFCP を使用したプレゼンテーションの共有は、BFCP が有効な SIP ネットワーク上でのみサポートされています。エンドポイントデバイスおよびトランクを含むネットワーク全体が SIP である必要があります。

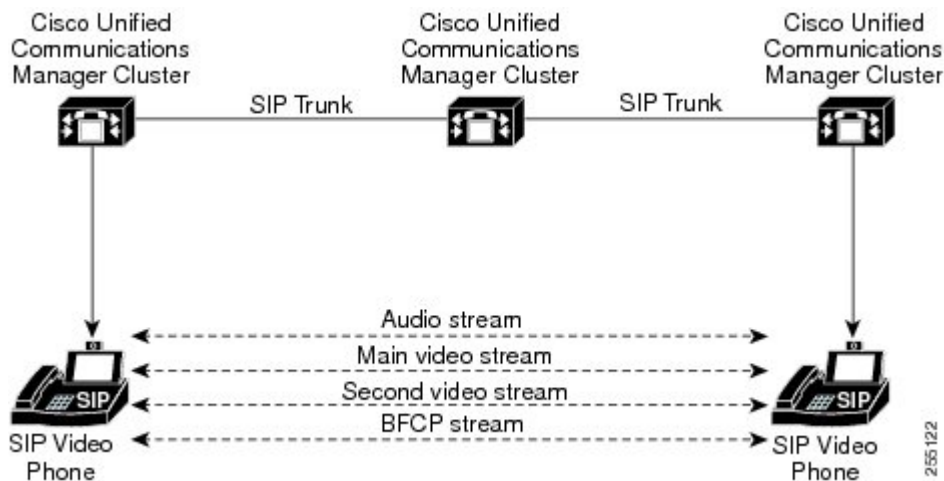
Unified Communications Manager は、2つのエンドポイント間で SIP メッセージを中継することによって、BFCP ストリームのネゴシエーションを支援します。

このネゴシエーションには、共有リソースへのアクセスの一時的な権限である、フロアの確立を伴います。

BFCP ストリームは、エンドポイント間のポイントツーポイント ストリームです。Unified Communications Manager は BFCP ストリームのターゲットではありません。

次の図に、複数の Unified Communications Manager クラスタを使用する複雑なビデオネットワークの例を示します。BFCP は、デバイスに接続されているすべてのトランクおよび回線で有効になっている必要があります。このネットワークの場合、BFCP は、エンドポイントに接続する 4つの SIP トランクと 2つの SIP 回線で有効になっている必要があります。

図 1: 複数の Cisco Unified Communications Manager クラスタを使用するビデオ ネットワーク



## BFCP に関する制限事項

次のシナリオにおいて、Unified Communications Manager は BFCP ストリームを拒否します。

- ネットワーク内の SIP 回線または SIP トランクのうちいずれかの [SIP プロファイル(SIP Profile)] ページの [BFCP を使用するプレゼンテーション共有を許可(Allow Presentation Sharing using BFCP)] チェックボックスがオフにされている。
- 一方のエンドポイントが BFCP をオファーするが、相手側のエンドポイントはオファーしない。

- SIP 回線または SIP トランクが MTP (非パススルーモード) またはトランスコーダーを使用している場合。



(注) BFCP 制御チャンネルは常に暗号化されています。ただし、両方の電話機が暗号化されている場合は、プレゼンテーションチャンネルが暗号化されます。

## BFCP 前提条件を使用したプレゼンテーションの共有

- コールフロー内のすべてのエンドポイントとトランクが SIP プロファイルを実行していることを確認します。
- 電話機サポート手順を確認し、機能 **BFCP サポート** のレポートを生成して、BFCP を使用したプレゼンテーション共有をサポートするシスコエンドポイントのリストを取得します。これらのエンドポイントは、BFCP サポートがデフォルトでは有効になっています。BFCP をサポートするために、追加の設定を行う必要はありません。詳細については、[電話機能一覧の生成](#) を参照してください。

## BFCP 構成タスクフローを使用したプレゼンテーションの共有

バイナリのフロア制御プロトコル (BFCP) を使用したプレゼンテーションの共有を有効にするには、次のタスクを実行します。

### 手順

	コマンドまたはアクション	目的
<b>Step 1</b>	<a href="#">SIP トランクの BFCP サポートを有効化 (3 ページ)</a>	コールフロー内のすべての SIP トランクで BFCP サポートを有効にします。
<b>Step 2</b>	<a href="#">サードパーティ製の電話機で BFCP を使用してプレゼンテーションの共有を有効化 (4 ページ)</a>	サードパーティの SIP エンドポイントを使用している場合は、サードパーティの電話機の設定で BFCP サポートを有効にします。

## SIP トランクの BFCP サポートを有効化

プレゼンテーション共有を BFCP と共に使用している場合、この機能は、メッセージングまたはコールフローのすべてのトランクで使用される SIP プロファイルで有効にする必要があります。

BFCP ストリームは、プレゼンテーションの共有をサポートしていないトランクによって拒否されます。

## 手順

- 
- Step 1** SIP トランクで使用される SIP プロファイル内で BFCP サポートを有効にします。
- a) Cisco Unified CM Administration から、[デバイス (Device)] > [デバイスの設定 (Device Settings)] > [SIP プロファイル (SIP Profile)] を選択します。
  - b) 次のいずれかの手順を実行します。
    - 既存の SIP プロファイルを選択するには、[検索 (Find)] をクリックします。
    - 新しい SIP プロファイルを作成するには、[新規追加 (Add New)] をクリックします。
  - c) [SDP 情報] セクションで、Unified Communications Manager の BFCP を有効にするには、[BFCP を使用してプレゼンテーションの共有を許可する] チェックボックスをオンにします。  
このチェックボックスは、デフォルトでオフになっています。プレゼンテーション共有では、Unified CM クラスタ間のすべての SIP トランクに対して BFCP を有効にする必要があります。
  - d) [SIP プロファイルの設定 (SIP Profile Configuration)] ウィンドウの他のフィールドを設定します。フィールドと設定オプションの詳細については、システムのオンライン ヘルプを参照してください。
  - e) [保存 (Save)] をクリックします。
- Step 2** BFCP 有効 SIP プロファイルを SIP トランクに関連付けるには、次のようにします。
- a) Cisco Unified CM Administration から、[デバイス (Device)] > [トランク (Trunks)] を選択します。
  - b) [検索 (Find)] をクリックして、既存の SIP トランクを選択します。
  - c) [SIP 情報] セクションで、SIP プロファイル ドロップダウンリストから、インタークルースター コール内でプレゼンテーションを共有するために BFCP を有効にした SIP プロファイルを選択します。
  - d) [保存 (Save)] をクリックします。
  - e) BFCP セッションのコールフローに含まれるすべての SIP トランクに対してこの手順を繰り返します。
- 

## サードパーティ製の電話機で BFCP を使用してプレゼンテーションの共有を有効化

サードパーティ SIP 電話で BFCP を使用してプレゼンテーションの共有を使用する場合は、そのエンドポイントでこの機能が有効になっていることを確認する必要があります。この機能は、次のサードパーティの電話機タイプでサポートされています。

- [サードパーティ SIP デバイス (拡張) (Third-party SIP Device (Advanced))] ]

- [サードパーティ AS-SIP エンドポイント (Third-party AS-SIP Endpoint)]

#### 手順

- 
- Step 1** [Cisco Unified CM Administration] から、[デバイス (Device)] &gt; [電話機 (Phone)] の順に選択します。
  - Step 2** [検索] をクリックして、既存のサードパーティ SIP 電話を選択します。
  - Step 3** [BFCP を使用したプレゼンテーション共有を許可する] チェックボックスをオンにします。
  - Step 4** [保存 (Save)] をクリックします。
-

■ サードパーティ製の電話機で BFCP を使用してプレゼンテーションの共有を有効化

## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。